

# —積極姿勢感じられず—



小金井で元気に！小金井を元気に！

## 五十嵐京子

通信 第52号

小金井市議会議員

2020年4月発行

五十嵐京子を支援する会

### 新型コロナウイルス対策で異例の議会運営

## 途中で一週間の休会、

## 短縮の議会審査に

2月19日から始まった第一回定例会ですが、23日(日)には日曜議会を開催し、施政方針への質問を行い、順調に始まったものの、27日の夕方に政府から学校の休校措置の要請を受けて市長から2日間の休会の申し出があり、それを受けて議会として独自の判断で3月8日までの休会の延長を決めました。この一週間で行政としてもコロナウイルス対策を進めたため、翌週からは定例議会を再開、当初の予定を短縮し審査時間を切り詰めるなどして日程をこなし、24日に閉会しました。

### 目立つ、人件費の増加

二期目のスタートとなる年にも関わらず、今年度の予算には特に目玉となるような政策はなく、庁舎建設事業に関しては、市長自ら最重要課題と言いながら、2か月

のスケジュールの延伸を発表しました。福祉施策についても保育園の定数増については、今後5年間で1000人増との見解は示したものの、これまでの4年間で社会福祉費の中でも児童福祉費は急激な予算アップとなっており、市立保育園の民間委託化も進まない中では財政上の負担が心配です。

この4月から、市の非常勤嘱託職員の給与制度が変わり、会計年度任用職員制度が新たに導入され、公務員としての義務も強められる外、給与もアップとなり、期末手当の支給が開始されます。そのため来年度は年間4億円の人件費増となるほか、昨年の人事院会勧告に基づき正規職員の期末手当増の提案もこの定例会で提案されました。さらに昨年年市長選挙の直後に管理職手当の実質アップの動きが行われたことが明らかとなり、奇しくもコロナウイルスの経済への影響が指摘される中、議会からは厳しい意見が出て、正規職員の期末手当に関しては議会から削除の修正が出されましたが、賛成少数で秘訣となりました。

### 中央線高架と共に進んだ

### 武蔵小金井駅南口の再開発、完成へ

武蔵小金井駅南口再開発第二地区の完成が間近となっています。6月19日にはまち開きが予定されていますが、この事業は、平成4年の中央線高架事業の計画から始まっています。中央線の高架事業には国のガンリン税からの補助があり、単に鉄道の高架事業としてだけではなく駅周辺の街づくりが条件とされました。そのため、近隣駅から大きく整備が遅れていた二つの駅周辺の整備が進むこととなり、南口は当初第一、第二地区一体と行うことが求められましたが、市の財政上の理由などから二つに分けて行われることとなり、紆余曲折を経て25年以上たつてようやくこの事業の完成を迎えたこととなります。



完成間近な武蔵小金井駅南口再開発第二地区内の広場

平成29年  
の市議選

# 西岡市長推薦の候補者、勤務先の 福祉施設の名簿を盗用し選挙に使 用、事業委託をしていた小金井市は その候補者を告発

## 個人情報保護条例違反により、 市は元市議候補者を告発

平成29年3月に執行された小金井市議選において、西岡市長は新人候補だったT氏を推薦し、選挙指南や寄付などの応援を行った。結果は落選となったが、昨年11月にT氏の選挙事務所で事務を担当していた者からの内部告発が陳情として提出され、その質疑がきっかけとなり流れから西岡市長はT氏と面会、その際にT氏は名簿の盗用を認めた。面会したのは11月28日で、12月1日の市長選挙告示日の直前だった。議会からは緊急質問が出たものの、西岡市長はT氏をかばってか明快な答弁を避けた。その後、12月24日の臨時議会で議会から真相究明と情報公開を求める決議が出され、市も直後に報道機関に公表し、警察とも相談、1月23日には市がT氏を個人情報保護条例違反で警察に告発をした。

## 寄付の領収書の日付書き換え は行われたのか？

違法とは言えない。内部告発者からの陳情には、名簿の件の他に、市議選の直前の西岡市長からT氏への寄付行為の件についても言及があり、平成29年1月に行った寄付を前年の12月に領収書の日付が改ざんされたとして、改ざんへの西岡市長の関与も疑われているところである。政治資金規正法により、年間5万円を超す寄付は領収書の添付義務がないことから、西岡市長が候補者に寄付したとされる3万円には氏名の公表は伴わない。果たして改ざんの指示はあったのか、今後の審査が必要である。

## 何度となく、議会から指摘して きた「法令遵守」 西岡市長自身の姿勢に問題が?!

個人情報保護条例違反に西岡市長自身の関与はあったのか、選挙の応援で違反とされている個別訪問を指示したことはなかったのか、領収書の日付の改ざんも含めて、真相を明らかにすることが求められている。

これまで、市の業務に関し何度となく業務のミスが発覚した時の対応に関し、しっかりと

とコンプライアンスをもって（法令遵守で）業務を執行するようにと、議会から厳しく指摘をしてきた経過がある。昨年には庁内に、副市長を委員長にコンプライアンス推進委員会を設置して法令遵守に努めること説明されており、名簿盗用事件には毅然として対処すると発言してきた西岡市長だが、自ら法令遵守の姿勢が問われる状況となっている。

## 庁舎・福祉会館建設の進捗状況

令和元年度は基本設計を完成させ、2年度には実施設計に入る予定のちょうど区切りとなっている現在、先ごろ行われた市民の意見募集のまとめと定例議会が重なりました。150名から提出された設計への意見は十分な検証が行われることなく、次の段階へと進みそうな状況に対し、私の所属会派の「自民党・信頼の小金井」では、市長の丁寧な検証を求め申し入れをしました。

さらに、市長から当初10か月の予定だった実施設計の期間を、準備の都合で2か月延伸が説明されました。自ら早期完成を発言している西岡市長ですが、十分な説明もなく財政計画を示さず、急な期間延伸とは、提案姿勢を疑わざるを得ません。

小金井で元気に！ 小金井を元気に！ 小金井市議会議員

# 五十嵐京子

通信  
第52号

2020年4月発行

五十嵐京子を支援する会

小金井市本町 3-8-9-312

電話 042-384-9920